住でいまない来ていなは、活力創生ます

第2次いなべ市総合計画 平成28年度~平成37年度



いなべ市ってこんなまち

市の位置と自然

いなべ市は、北部と西部が岐阜県と滋賀県に接し、東部と南部が桑名と四日市圏域に接しています。市内は北に多度山地、西に鈴鹿山脈が広がり、市のほぼ中央を流れる員弁川をはさんで緑豊かな自然と平野に囲まれています。

なかでも、鈴鹿国定公園内にある「花の山」 として全国的にも有名な「藤原岳」には、年 中登山客が多く訪れ、また、同公園内の宇 賀渓も滝が美しく見られる場所として知られ ています。





宇賀渓 員弁川

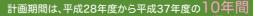




いなべ市をもっと素敵なまちにす

総合計画とは…

総合計画とは、市民といなべ市がめざす10年後の姿や、そのための取り組みを示す「まちづくりの基本」となる大切な計画です。平成18年に「いなべ市総合計画」をつくり、市民を主役としたまちづくりに取り組んできました。その「いなべ市総合計画」の計画期間が終わるため、社会の変化にも十分に対応する新しいまちづくりの計画として「第2次いなべ市総合計画」をつくりました。



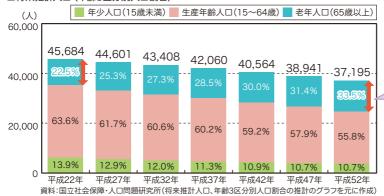
10年間は長期間だから、5年ごとの計画もつくるんだね。



ド、計画内容を

さらに毎年、計画内容を見直しているんだって!

■将来推計人口(年齢3区分別人口割合)



POINT

人口は減少するけど 高齢者の割合は 増えていくね。



市の人口

国立社会保障・人口問題研究所によると、いなべ市の人口は減少すると推計されています。今後のまちの発展のためにも、いなべ市の人口を保ち増やすことが必要です。さらに、長期間にわたって安定した人口を保ち増やすためには、特に若い年代の人がいなべ市にずっと住み続けるための対策が重要となってきます。

るため、総合計画をつくりました!

基本理念

いきいき笑顔応援のまち

市民といなべ市が10年またはそれ以上の長い時間をかけてまちづくりを進めていくうえで共有する、まちづくりの基本となる考え方です。「いきいき笑顔」とは、人とまちが健康で生命力にあふれた姿を表しています。

将来像

市民といなべ市が10年間まちづくりを進めていくうえで共有する、まちのイメージです。基本理念をふまえ、10年後にめざす市の姿を表しています。





POINT

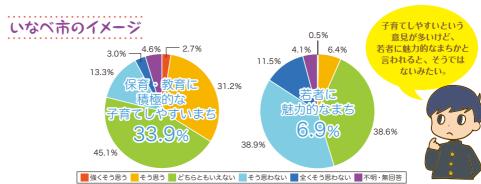
でも、総合計画なんて名前 聞いたこともないけど そんなに重要なのかな? それが、まちづくりの中で 一番重要な計画なんだって! 福祉や教育や交通…… まちづくりに関するあらゆる 計画の土台になるみたい。



わたしたちのまちへの想い

第2次いなべ市総合計画をつくるための資料として行われたアンケートの中から、 20歳以上の方の声を紹介します。いなべ市についてどう感じているのか見てみよう。

資料:第2次いなべ市総合計画策定のためのまちづくり市民満足度調査報告書〈一般調査〉(平成26年11月)



※グラフ中央の数値は「強くそう思う」「そう思う」の合計値/資料:〈一般調査〉いなべ市のイメージについてを元に作成

いなべ市の取り組み

ひとやモノが活気あるまちづくりをすすめます。

あなたにできること

- ●地域活動などに積極的に参加する。
- ●地元で買い物をしたり、地元の野菜を食べる。

いなべ市への愛着・親しみ



※資料:〈一般調査〉愛着・親しみについて、今後の希望についてを元に作成

いなべ市の取り組み

●若い世代や居住年数が少ない層にもずっと住み 続けたいと思ってもらえるよう、定住促進に取 り組みます。

あなたにできること

- ●地域で誇れるものを探してみる。
- ●地域の魅力を家族や友達に話してみるなどして、発信する。

いなべ市での住みやすさ

交通の便が良くない 通勤・通学・買い物に不便

10.9% 2.1%

2.6%

自然に恵まれている 友人・知人が多い

11.3%

買い物が不便だと 高齢者になったとき もっと大変よね。



住みやすい 73.1%

56.1%

17.0%



自然が身近に あるって、やっぱり 素晴らしいこと なんだね。

■とても住みやすい ■ どちらかといえば住みやすい ■ どちらかといえば住みにくい ■ とても住みにくい ■ どちらともいえない ■ 不明・無回答

※グラフ中央の数値はそれぞれ「とても」「どちらかといえば」の合計値 資料: (一般調査) 住みやすさについて、住みやすいと感じる理由について、住みにくいと感じる理由についてを元に作成

いなべ市の取り組み

- ●自然を活かした公園整備をすすめます。
- ●空き店舗対策を行います。
- ゴミ減量に取り組みます。

あなたにできること

- ●清掃をするなど地域を美しく保つ。
- ●自然を未来へつなぐという意識をもつ。
- ■ゴミの分別をきちんと行う。

いなべ市の将来に期待すること

資料: (一般調査) 市の将来についてを元に作成

保育・教育に 積極的な子育で しやすいまち 23.2%

自然と 都市機能が調和 しているまち 29.7%

医療や福祉が 充実したまち 48.3%

高齢になっても 生きがいを持って 暮らせるまち

50.2%

このアンケート、そ つまり市民の声も まちづくりに 活かされるんだ。



素敵なまちにして 人口が増えるよう わたしたちも 考えなくっちゃ。

若者にとって 魅力的なまち

35.0%

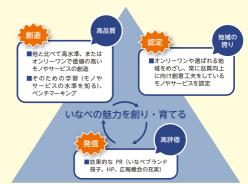
いなべ市での取り組みについて知ろう



いなベブランド

いなべ市では、高品質の行政サービスや産品、自然などの魅力ある地域資源を「いなべブランド」としてつくり出し、市内外へ積極的に情報発信しています。いなべブランドの目的はモノやサービスの品質を高め保ち続けることです。今後も、住みたい、住み続けたいまちであるために、企業、関連団体、担い手など様々な主体がひとつになって、効果的なPRに取り組みます。

■いなベブランド確立 イメーシ図



長期ビジョン

先進的なサービスを提供する ことで、ひともまちも元気な活 力あふれるまちをめざします。



短期ビジョン

モノのサービスの品質向上に向けて創意工夫(挑戦)をし続けます。



POINT

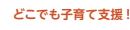
野菜や商品など 形あるものだけではなく まちづくりの考え方や サービスなど全てが いなベブランドなんだ!

市役所のサービス

どの子もわかり 参加できる授業づくり

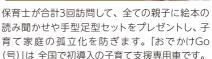
山郷小学校特別支援教育事業

「どの子もわかる・参加できる」授業づくりや、「学習の約束を徹底」「教師のわかりやすい話し方」などを合言葉に進める授業改革の取り組みが、全国から高い評価を受けています。



0 0





その他のサービス▶ 「元気づくり」は「地域づくり」いなべから全国へ!/農業公園発!スローライフとロハスな暮らし/ホタルの里づくり/学校と地域が取り組む花壇づくり/ふるさとの川にすむネコギギを守りたい/地域の HERO 消防団 など

いなべ市にはひとや自然、モノの資源がたくさんあるんだな。





Green Creative Inabe





グリーン クリエイティブいなべ

豊かな自然、里山、農産品などの資源が豊かないなべ市。そんないなべの資源を「グリーン」と定義し、それを都会的なものにみがき上げる感性を「ローカルセンス」と呼んでいます。いなべの資源を気に入った都会の人も集まってきました。いなべの資源と感性を合わせ、都会の人々を夢中にさせるモノ・コト・トキをつくり出そうとしています。

5 つのプロジェクト

キャンペーン 事業

いなべのローカル資源である食とアウト ドアライフを、センス良くコーディネート。 セレクトショップ、マルシェでPRする。

生業事業

好きな街に暮らし、仕事をつくる人を見つ けサポートし、レトロな街並みの残る阿 下喜で生業を起こす。

暮らしの大学校・ デザインセンター 事業 いなべの歴史、文化を表現する町家、古 民家をリノベーションし、各事業の受け皿 となる施設を開設する。

ローカルセンス ショップ事業 いなべ市新庁舎建設プロジェクトに合わせ、農・食・アウトドアスポーツのショップ や体験型アグリファームを招き入れる。

ツーリズム事業

農・食体験、山登り、街歩き、里山キャン プ、グルメサイクリング、ワークショップ、 スポーツイベントを展開する。

こんなイベントを実施!

Green Creative Inabe [Camp&Art!] in ミッドランドスクエア



アート

いなべ在住の木彫りアーティストと 金属造形作家による作品展示とワー クショップを行いました。



ローカルセンスな食

キャンプやハンモック、美味しい「いなべ食財」のアウトドアクッキングの試食で笑顔があふれました。



いなべ市の資源を活かせるのは市民であるわたしたちなんだね。

総合計画は分野ごとに考えられています



上のツリーに興味のある分野はありましたか? もしあれば、その分野だけでも見てみてください。 まちづくりについて考えるヒントがきっと見つかるはずです。

未来のいなべ市をつくるのは、あなたです。